

第19回総務企画専門委員会 議事録（概要）

1 日時

令和5年(2023年)6月27日(火) 14:00～14:40

2 場所

滋賀県大津合同庁舎7階 7-A会議室

3 出席委員（五十音順、敬称略）

明石 芳夫 委員、猪飼 隆幸 委員、石河 康久 委員、犬井 義夫 委員、
太田 千恵子 委員、嘉悦 和子 委員、門 久仁裕 委員長、雲根 ひとみ 委員(Web)
田中 勇人 委員、西島 義典 委員、樋口 啓子 委員、廣瀬 年昭 副委員長、
松永 敬子 委員
(委員定数15名中13名出席)
(欠席委員：赤尾 優文 委員、廣部 千英子 委員)
その他事務局職員

4 会議概要

【報告事項】

(1)開催準備に係る令和5年度の主な取組、開催基本構想の進捗状況

【質疑】なし

(2)わたSHIGA輝く国スポ 正式競技競技会場名変更

【質疑】なし

(3)わたSHIGA輝く国スポ デモンストレーションスポーツ競技会場名および主管
団体名変更

【質疑】なし

【審議事項】

(1)「わたSHIGA輝く障スポ 県および会場地市町の業務分担・経費負担基本方針」
の一部改正(案)

・案のとおり承認された

【審議事項以外の関連質問】

<委員>

施設整備のところにトイレ・スロープ等仮設物設置について書かれているが、

この会議でも何度か発言させていただいた洋式トイレ化がなかなか進んでいない。古い施設でなかなか予算がつかない施設に対して、国スポを機に市町がチャレンジできるように調整してもらいたいと以前から申し上げているが、どういう資料で現状が確認できるのか。

<事務局>

競技施設の整備については市町のものは市町で行ってもらっているが、補助金を出している。通常は競技規則に応じた改修をしていただく場合に原則2分の1で補助している。その中にバリアフリーの対応として上限1,500万円を設けている。そういったところで行ってもらっている状況。

<委員>

ことあるごとにやっていたらと思うが、なかなか資料で見えてこない。このチャンスを逃すとだいぶ先になると思う。今回、確認できました。

(2)わたSHIGA輝く国スポ 競技施設基準の改正 (案)

- ・案のとおり承認された

(3)わた SHIGA 輝く国スポ デモンストレーションスポーツ実施競技選択および会場地市第四次内定 (案)

- ・案のとおり承認された

(4)わた SHIGA 輝く国スポ デモンストレーションスポーツ競技会場変更 (案)

- ・案のとおり承認された

(5)わたSHIGA輝く障スポ オープン競技実施種目の追加および会場地市の内定

- ・案のとおり承認された

(6)わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 文化プログラム実施要項 (案)

<委員>

今回のこの文化プログラムについて、どんどん登録されていけば良いと思うが、今回登録されたとしても、実施に要する経費については事業実施者の負担となる。今後、登録が進んでいくか少し不安に思うところである。登録を進めていくためのインセンティブ、仕掛けなどはあるか。

<事務局>

先催県では文化プログラムとして登録し、それをリスト化し、外部に発表することで広報しているものが一般的であった。今回は環境に配慮した取組やバリアフリーの配慮にかかる取組もあるため、さらにみなさんに参加してもらえようような広報ができないか、盛り上げにつながる様な広報ができないか考えていく。具体的な案は今、持ち合わせていないが、少しでも多くの方に参加できるように検討したい。

<委員>

募集を行い、実際登録数が少ないというのは悲しい話。せっかく取り組んでいるのに逆に機運を盛り下げることになってはいけけないので、多くの方に登録していただけるように取り組んでいただきたい。

<事務局>

広報活動を積極的におこなっていかうと議論してところ。活動していただいているみなさんにメリットがないと参加が進まないと思うので、広報を通じて、エントリーいただいた団体の活動内容を県内に広く案内し、ひいてはエントリーしていただいた団体のみなさんの会員数が増えるように活動状況や連絡先も案内しながら広報していければと考えている。

<委員>

今回の国スポ・障スポを機に、普段スポーツに関わっておられない方がこのプログラムを通じて関心をもってもらえるという、レガシーにもつながる素晴らしい機会だと思う。実施要項「1 目的」の中には歴史や、自然といった文言が入っているが「2 事業の要件」のところには入っていない。応募される皆さんは「事業の要件」のところを見られると思う。加えて（1）アの「スポーツに関連する芸術文化・事業」が最初に来ると縛りがあるように見えてもったいない。もちろん「等」と入れてはもらっているが、せっかく冒頭で「歴史や自然～」と入っているので「2 事業の要件」にも入れていただくとより申込みしやすいのではないかと思う。

あとあわせて、滋賀県だけではないと思うが「食」というところも「食文化」をイメージしやすいのではないか。せっかくの機会なので先ほどおっしゃったように数（応募数）が少ないと残念なので、ここはイメージしやすいように「2 事業の要件」のところを「等」でまとめずに具体的に書いていただいた方が申込みしやすいと思う。先催県の例もあるとは思いますが、ここは滋賀県独自として追記を検討していただければと思う。

<事務局>

今、御意見いただいたところは非常に重要であると思う。やはり最初に「スポーツ」がくると何かスポーツに関連しないといけないのかと印象を与えてしまう。御意見をいただいた「歴史、文化、食」そのあたりにスポットがあたるような形に、少し内容を検討したい。(検討後の内容については)委員長一任とさせていただいてよろしいか。

<委員長>

事務局とよく相談させていただくという形で進めさせていただく。

- ・一部案を修正し、常任委員会において報告する

以 上